

第5検討部会 会議録

会議の名称	第16回 第5検討部会
開催日時	平成20年3月31日(月)18時00分から20時00分
開催場所	職員会館 講座室A
出席者	(部会長)石井副委員長 (副部会長)伊田(昭)委員、豊田委員 (委員)木岡委員、北原委員、椎橋委員、山田委員、堀委員
会議内容	1. 第3回運営調整部会の報告 2. 編集委員、広報・PIチームメンバーの選任 3. 自治基本条例に盛り込みたいこと
会議資料	第16回部会資料
発言内容	<p>第3回運営調整部会の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会長から会議の結論、雰囲気報告(省略) ・だてに1年やっていないなと感じた。言いたいことを言えるような雰囲気になってきた。(豊田副部会長) ・編集委員会、広報・PIチームの設置については一歩前進したと思う。(伊田副部会長) ・各部会とも議論しながら決めていこう、練り上げて作っていこうというムードになった。(木岡委員) <p>編集委員、広報・PIチームメンバーの選任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営調整部会の結論として、編集委員を標準2名、最低1名以上、広報・PIチームメンバー1名を各部会から選任することとなった。本日、選任したい。 ・運営調整部会が編集をするという意見は出なかったのか。 ・特に出なかったが、5つの部会でさまざまな人が関わるほうがいいと思うし、編集作業に集中できる組織の方が効果的である。 ・編集委員、広報・PIチームメンバーとも正式な委員である。(押田次長) ・立候補を求め、その結果で調整したい。 (編集委員については、木岡委員、堀委員が立候補) (広報・PIチームメンバーについては、伊田委員が立候補) ・本検討部会として、編集委員については、木岡委員、堀委員、広報・PIチームメンバーについては伊田委員を選任したいがどうか。 (全員承諾) ・なお、広報・PIチームについては、実行が重要なので、その時には全員が関わるという気持ちで協力して欲しい。(部会長) <p>自治基本条例に盛り込みたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例全体に関わることであるが、別途個別条例で定めるということにするのか。

- ・最終的には決めなければいけないが、現在は、盛り込みたい項目出しに注力したい。(部会長)

(市民協働及び地域自治の基本指針)

- ・市民活動団体の監査というのは違和感がある。
- ・私の勘違いで外郭団体等の監査であり、移動する。(部会長)
- ・川口にはSKIPシティがあり、デジタルシネマの国際映画祭など活発に活動している。映像を使った国際交流の振興を含めたい。
- ・市民活動団体の役割、責務も盛り込みたい。市民がより協働しやすいように間に入る役割ではないか。開かれた運営も必要である。
- ・投票に行きましょうということも盛り込みたい。

(議会運営の基本指針)

- ・議会の責務は「市民の意見をよく聞く」、「政策に関する議論をする」、「報告をする」だと思う。
- ・最近、若い人が増えてきて議論する機会も増えている。
- ・本会議では執行部とのやりとりが中心である。議員同士で議論するということを盛り込みたい。
- ・市民が議員と議論する機会がない。そういう機会を作ることが必要である。
- ・町会の活動をしていると、議員とのイベントが多く、ニーズを伝えることができる。
- ・それはそれでやって頂ければいいが、年に1回でも議会として市民に報告をして意見をもらうことは重要だと思う。市民が議会を身近に感じる場となる。
- ・地域性のある議員はいくらでも市民の声が聞ける。そうした枠をはめるのはどうだろうか。
- ・こうした市民報告会は足かせとなるものではない。全議員が出席し、議会として市民への報告、意見交換を行なうのは大切なことと思う。
- ・議員同士の議論を活発化することも重要である。
- ・議員は地域も代表しているということも重要だ。
- ・市長への手紙があるように、議会への手紙もあったほうがいい。市の対応がおかしい場合など、議員全員に知ってもらいたいことがある。

(市長及び執行機関の運営の基本方針)

- ・「道路等の公共施設を守りましょう」という表現がわかりにくい。
- ・副市長は現在でも複数おくことができるのでここには必要ないと思う。

(自治の仕組み)

- ・住民投票の結果を尊重するということを盛り込んで欲しい。

次回以降日程 (予定)	第4回策定委員会 4月10日(木)18:30~20:30 職員会館体育室 第17回 4月21日(月)18~20時 職員会館講座室A
----------------	--